

## ■2024 年度 B 日程 一般入学試験

### 「小論文」問題の出題趣旨・解説

#### 【出題趣旨】

〔問〕は、筆者が設定した事例について、功利主義の考え方を参考として、各自の見解を問うものである。設問ごとに整理した叙述が求められる。受験者には法曹を目指すために必要な読解力、考察力、そして論理的な文章表現力を求めている。

#### 【解説】

##### 1. 解答にあたっての注意事項と解答方法について

解答にあたっては、問題表紙に、①解答の訂正方法(斜線又は横線での消去と次のマス目からの書き直し)、及び、②記入方法(記入欄・横書き)が指示されており、それに従った解答が求められる。

また、誤字・脱字は言うまでもなく日本語能力の問題であり、採点基準に含めている。

##### 2. 〔問〕について

(1) 筆者は、功利主義の立場からすると、「社会全体の利益について最も寄与する人の命が選ばれるべき。わたしの家族はわたしにとって重要だけれど、社会全体の利益にとっては多くの子供たちを喜ばせる本を書くローリングの方が重要。迷わずローリングを救うべき。」としている。受験者が上記の筆者と異なる結論を導くとしても、功利主義の立場を理解した上で、論証することが求められる。

(2) 筆者が提示するもう一つの事例について、功利主義及びその修正としての間接功利主義、規則功利主義等を参考として、どのように考えるべきか検討を求める問題である。自己の結論と論拠を簡潔に示すことが求められる。その際、いかなる結論に至るかは重視されず、理論的な検討・考察ができているかがポイントとなる。

以 上